



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

パレスチナ：ファイヤードPA 首相の発言

(9日付クドゥス紙)

9日付パレスチナのクドゥス紙は、8日に行われたファイヤード・パレスチナ自治政府(PA)首相のラジオでのインタビュー内容について報じた。ファイヤード PA 首相の主な発言概要は以下のとおり。

1. 物価高騰に反発する抗議行動

- (1) 西岸の多くの都市で発生している抗議行動に関し、人々の訴えを理解している。自由な表現と平和的なデモは彼らの神聖なる権利である。PAの首相として、実現不可能な約束や虚偽のスローガンではなく、与えられた職責に真剣に取り組むことで危機に対処する。
- (2) 何ができるか、何を犠牲にするかについて共通の認識が与えられるまで、今次経済危機の本質を客観的に分析する必要があると考える。

2. 公務員への給与未払い

- (1) 公務員への給与未払いは、公務員だけの問題に限定されるものではなく、経済全体に影響を与える問題であるところ、PAにとって最も重要な義務である。向こう1週間以内に給与が支払われるよう作業を進めている。
- (2) 公務員の給与は歳出の多くを占める。歳出の適正化と社会保障制度の拡充に向け、努力している。

3. 援助への依存からの脱却

- (1) これは自分(ファイヤードPA首相)が財務長官の時代からの課題であった。予算に占める諸外国からの援助の割合は徐々に減っており、2008年に18億米ドルであったものが2011年には10億米ドルまで低下した。
- (2) 援助への依存から脱却するには、当然のことながら、イスラエルによるパレスチナ経済に対する足枷を取り除く必要がある。

4. 抗議行動の性質

- (1) 現在起こっているデモや抗議行動が自然発生的なものではなく、自分を狙って誰かが指示・管理しているという記事や分析があるのは承知している。しかしながら、その事実を検討するのに時間を費やすつもりはない。
- (2) 抗議行動・デモの性質がいかなるものであろうとも、また、誰かが背後にいようと、苦しい生活を送っている人々がいることは事実であり、解決に向けて取り組む必要がある。

5. 立法評議会(PLC)の不在

- (1) ヨルダン川西岸地区とガザ地区との分裂による PLC の不在は、政府により多くの困難を与える。
- (2) もし PLC が機能していれば、今回のような問題が発生した場合に PLC が政府に対して

適切な解決策を示すことができたであろう。

- (3) 人々を代表する PLC がいない以上、我々が人々と意思疎通を行う必要がある。しかし、選挙で選ばれた PLC を通じて行う人々との意思疎通以上に効果的な手段はない。

(パレスチナで発生した抗議デモ関連情報)

2010-11-05 パレスチナのラマラにある PA 首相府前では、パレスチナに割り当てられた巡礼者の定員枠に入れなかったことを不満とするパレスチナ人らが抗議デモを行った。同定員となった者の旅費及び宿泊費は、サウジのアブドゥラー国王によってカバーされる。

2010-12-31 ヨルダン川西岸地区のラマラ（ラーマッラー）にある病院関係者等は、ベイリン村での壁に対する抗議デモの際にイスラエル軍が発射した催涙ガスを大量に吸い込み、パレスチナ人の活動家 Jawaher Abu Rahma が死亡したことを明らかにした。

2011-03-15 西岸・ガザ地区で、ファタハとハマースとの対立に象徴される内部分裂の終了を求める一斉抗議デモが発生。「分裂終了のための青年運動」と称されるこのデモは、ガザの3つの青年団体「3月15日青年団体」、「6月5日青年団体（注：1967年第三次中東戦争の記念日）」及び「変化のためのガザ青年団」を中心に組織された。彼らは、フェイスブックを通じて抗議デモの実施を人々に呼びかけ、実際の参加者は、数千人に上った。西岸地区からは、NGOなどが参加した。

2011-06-05 ナクサの日（第三次中東戦争の開戦記念日）にゴラン高原で、パレスチナ人及びパレスチナ人支援者らの抗議デモが発生。シリアの SANA 通信によれば、イスラエル軍がシリア側からイスラエルに侵入しようとしたデモ隊のパレスチナ人及びシリア人を含む少なくとも20名を殺害。負傷者は、最大で325名に上った模様。

2011-08-16 ガザ地区では、シリア政府に対する抗議デモが発生し、ハマース警察官が参加者を解散させた。同抗議デモは、ラタキアでシリア国軍が襲撃したとされるパレスチナ難民キャンプの住民への連帯を表明するためのものであった。

2012-06-05 西岸・ガザ地区で、第三次中東戦争の開戦から45年目となるナクサの日に抗議デモが行われた。各地の集会に参加した人数は数百人だったと報道された。AFP は、昨年の抗議行動と比較すると平静と報道。

2012-07-03 ラマラで、パレスチナ人活動家らがデモを行い、6月30日及び7月1日に発生したデモの参加者に対する警察の暴力的対応に抗議した。

2012-09-10 西岸地区で、物価の高騰と給与の未払いに対する抗議デモが発生。デモ隊は、路上でタイヤを燃やす等し、警察隊と衝突した。

---

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799